

わさま no.58

市議会だより



新議場で議員集合

もくじ

令和2年 第2回定例会

- 議案等の審議結果…………… 2 ■
- 常任委員会の審査経過 …… 4 ■
- 議会の対応について…………… 7 ■

令和2年 第2回臨時会

- 臨時会概要・審議結果 …… 10 ■

2020.8.20

題字作成協力 笠間高等学校 大森菜未さん

令和2年第2回定例会 令和2年度補正予算などを可決

第2回定例会が、6月4日から6月12日までの9日間の会期で開催され、常任委員会による議案審査、さらには2人の一般質問を行い、下表のとおり全議案を議決して閉会しました。



6月4日
開会
提案理由説明

6月8日
議案質疑・
委員会付託

6月9日・10日
常任委員会審査
16議案の審査

6月11日
一般質問
2人

第2回定例会 提出議案等の審議結果

議案番号等	議案名等	審議結果
報告第7号	専決処分の承認を求めることについて（笠間市税条例の一部を改正する条例）	原案承認 ★
諮問第1号	人権擁護委員候補者の推薦に意見を求めることについて	原案同意 ★
諮問第2号	人権擁護委員候補者の推薦に意見を求めることについて	原案同意 ★
議案第41号	笠間市教育委員会委員の任命に同意を求めることについて	原案同意 ★
議案第42号	笠間市等公平委員会委員の選任に同意を求めることについて	原案同意 ★
議案第43号	笠間市職員の分限に関する手続及び効果に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第44号	笠間市の特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第45号	笠間市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第46号	笠間市介護保険条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第47号	笠間市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第48号	笠間市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第49号	笠間市立地適正化計画における建築等の届出等に関する条例について	原案可決
議案第50号	市道路線の廃止及び認定について	原案可決
議案第51号	工事請負契約の締結について（防災行政無線デジタル化整備工事）	原案可決
議案第52号	工事請負契約の締結について（橋梁上部工事（仮称北山橋））	原案可決
議案第53号	動産購入契約の締結について（はしご付消防自動車購入）	原案可決
議案第54号	損害賠償の額を定めることについて	原案可決
議案第55号	令和2年度笠間市一般会計補正予算（第4号）	原案可決
議案第56号	令和2年度笠間市立病院事業会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第57号	令和2年度笠間市水道事業会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第58号	令和2年度笠間市公共下水道事業会計補正予算（第1号）	原案可決
陳情2-1号	国に対し、「刑事訴訟法の再審規定（再審法）の改正を求める意見書」の提出を求める陳情書	継続審査
議員提出議案第1号	笠間市議会政務活動費の交付に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決

★は6/4、その他は6/12議決

議会のポイント（裏表紙へ）

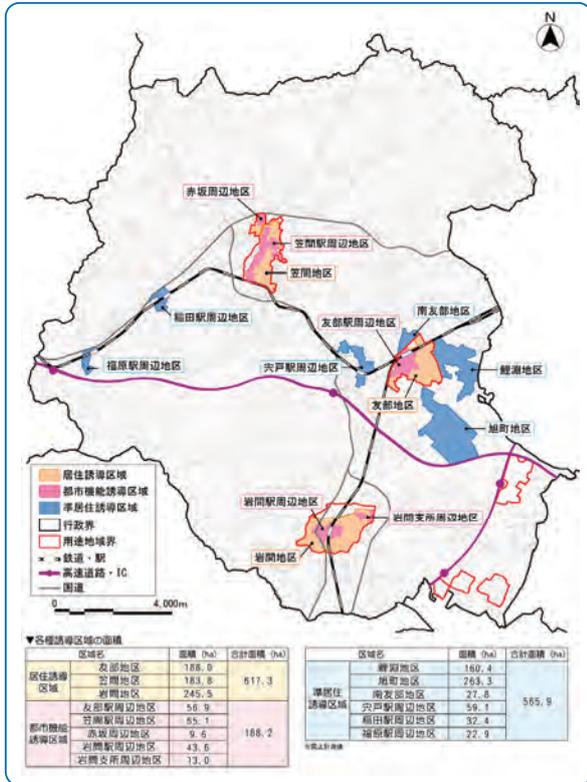


賛否が分かれた議案 (賛成 ○ 反対 ● 欠席 欠 ※「-」議長は採決に加わりません。)

議案番号	議決結果	議員名																						
		坂本奈央子	安見貴志	内桶克之	田村幸子	益子康子	中野英一	林田美代子	田村泰之	村上寿之	石井栄	小松崎均	畑岡洋二	石田安夫	藤枝浩	西山猛	石松俊雄	大貫千尋	大関久義	市村博之	小園江一三	石崎勝三	飯田正憲	
議案第47号	可決	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第49号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議員提出議案第1号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-

議案紹介 このような議案を審議しました！ 主な議案を紹介します。

各種誘導区域図【全体図】



議案第49号 笠間市立地適正化計画における建築等の届出等に関する条例について

この条例は、都市再生特別措置法に基づく笠間市立地適正化計画が令和2年3月に策定され、これらに基づく届出制度が10月から開始となることから、届出に関する必要な事項について定めるものです。

- 届出の対象となるのは、
- 一定規模以上の住宅 (居住誘導区域外、準居住誘導区域外)
 - 誘導施設 (都市機能誘導区域外) の開発、建築行為と
 - 誘導施設の休廃止 (都市機能誘導区域内)

となっているため、一般の戸建て住宅はこれまでどおり届出の必要はありません。

都市再生特別措置法に基づく建築等の届出制度の開始に伴う条例制定

一定規模以上の住宅、誘導施設とは？

- 一定規模以上の住宅には「3戸以上の住宅」、「1,000㎡以上の1～2戸の住宅」が該当し、有料老人ホームなどの住宅も含まれます。
- 誘導施設には医療、商業、金融などの生活利便施設が該当します。

笠間市立地適正化計画は、市HP (https://www.city.kasama.lg.jp/data/doc/1589510984_doc_78_0.pdf) でご覧になれます。また広報かさまの連載「まちづくりナビ」でも詳しく解説されています。

全国市議会議長会 及び 茨城県市議会議長会表彰

それぞれの議長会から一定年数在职された議員が表彰を受けましたのでご紹介します。

在職25年以上	石崎 勝三	在職15年以上	大貫 千尋
在職15年以上	西山 猛	在職15年以上	藤枝 浩

※各議長会の表彰規程により、合併前の町議会の期間は1期4年を2分の1として在职期間に通算されます。

付託された重要議案を審査しました。（常任委員会の審査経過）

条例案や補正予算など16件の議案の審査を行いました。各委員会での審査の経過と結果をお知らせします。

総務産業委員会

開催日 6月9日

■審査議案等と審査結果
(可決すべきもの)

【全会一致】 議案第43号 議案第44号 議案第45号 議案第51号 議案第53号
議案第54号 議案第55号

(継続審査とすべきもの) 【全会一致】 陳情2-1号

■出席を求めた部署 消防本部総務課・予防課・警防課、秘書課、企画政策課、総務課、資産経営課、財政課、市民活動課、環境保全課、農政課、商工課、観光課、道の駅整備推進課

救急搬送用の移送用隔離ベッドとは何か 〔消防本部警防課所管 議案第55号〕

問 移送用隔離ベッドについて詳細を説明願いたい。

答 保育器の成人版のイメージで、救急車のストレッチャーに取り付ける。コンパクトに折りたたむことができ、持ち運びも容易。友部消防署の救急車に配備する予定である。



移送用隔離ベッド（参考品）

問 移送用隔離ベッドの購入はコロナ感染の関係で導入を決定したのか。

答 コロナ感染対策は当然だが、NBCテロ対策も含まれている。（※NBCテロとは、核物質・生物剤・化学剤を用いたテロ行為のこと）

問 救急隊員がコロナにかかると大変だ。今後必要としている備品はあるか。防護服は現在どのくらいあるのか。

答 本来救急車が5台あるため、その分の隔離ベッドがあると心強い。タイベック型の感染防護服が700着ほどあるが、十分かどうかは分からない。

移住を促すための笠間市のブランド戦略内容は 〔企画政策課所管 議案第55号〕

問 ブランド戦略委託料の内容は、オンラインのPRという説明があったが、笠間の動画を制作して流していくのか。

答 事業は企画提案方式での実施を検討しているが、動画を一方的に流すということではない。例えば市内の産物を購入いただいた方と、ZOOM等のオンラインを利用し、生産者と直接つながり組みとすること旅行気分を味わってもらうことを想定している。

地場農産物活性化事業におけるJRとの連携とは 〔農政課所管 議案第55号〕

問 JR東日本との協定では、3年前に東京のエキナカの店舗で栗菓子などを販売して、多くの売り上げがあった。今回のエキナカ販売の考えは。

答 昨年は東京駅のグランスタでイベントを開催し、エキナカの飲食店での笠間の栗を使ったPRメニューの考案などを行った。今年度の詳細は今から決めるが、東京駅エキナカでのイベント、栗を主としたツアーの作成、山手線・常磐線での動画PR、また案の段階だが駅弁の開発などを、現在JRと詳細を詰めている。

ETOWAKASAMA (旧スカイロッジ)と 笠間市への観光誘客促進事業 〔観光課所管 議案第55号〕

問 7月オープン予定のETOWAKASAMAの整備状況は。

答 整備工事は6月中旬頃完了し、6月下旬にホームページを開設して予約の受付を開始する。7月中旬にオープンを予定している。

問 割引宿泊プランを作り誘客した宿泊施設を対象に割引クーポンを発行することだが、割引額はどの程度か。また、ETOWAKASAMAも対象となるのか。

答 宿泊料が1万円以上の場合には5千円分を、それ以下の場合には3千円分を支援金として支給する。ETOWAKASAMAも民泊事業者も対象となる。



グランピングも楽しめる ETOWA KASAMA



審査の経過（教育福祉委員会）

教育福祉委員会

開催日 6月9日

■審査議案等と審査結果

（可決すべきもの）【全会一致】 議案第45号 議案第46号
 議案第55号 議案第56号
 【賛成多数】 議案第47号



■出席を求めた部署

社会福祉課、こども育成支援センター、子ども福祉課、高齢福祉課、保険年金課、健康増進課、市立病院、学務課、生涯学習課、スポーツ振興課、公民館



箱田地区にある大日堂
内壁に仏画が描かれている

問 大日堂の土地、建物の面積はどれだけあるか。
答 土地は2463.06㎡、建物が29.75㎡である。
問 この補正予算の金額についてどのように精査したのか。特に建物の価格について妥当性があるのか。
答 建物については水戸市の美術専門業者に鑑定を依頼して予算要求している。

木村武山の壁画が残る大日堂の取得費用を精査した方法は

〔生涯学習課所管 議案第55号〕

問 プレミアム付商品券は低所得者と子育て世帯を対象として昨年販売されたが、交付率が低調だった理由は何か。
答 国のルールに基づき実施したが、低所得者層にとつて、商品券を2万円で購入することに抵抗があったと思われる。子育て世帯はおおむね購入している。

昨年10月から2月に販売されたプレミアム付商品券の実績

〔社会福祉課所管 議案第55号〕

問 発熱外来を作るといふことになるのか。
答 発熱外来を作るか、単に動線を分けるだけにするか、そのほかに蔓延状況や看板を掲げて受け付けるか、様々な点で検討中である。
問 オンライン診療は具体的にどのように行われるのか。
答 外来の時間枠で何人分の予約を受けられるという予約ができるサイトを作り、診療をしていくもの。



問 購入予定のテントやサーマルカメラ、オンライン診療システムの使用内容は。
答 テントは発熱された患者を一般の患者と分けるためのもの。サーマルカメラは玄関に設置して来院した患者の体温を測るもの。オンライン診療システムはスマートフォンやパソコンでオンラインで診療を受けるためのシステムを購入するもの。

コロナウイルスに対応するために病院に必要な備品とは

〔市立病院所管 議案第55号〕

コロナウイルス感染症が拡大していた時期には多くの事業を自粛しましたが、介護予防事業や特定健診、がん検診などについては継続されるべきと委員から指摘がありました。例えば介護予防事業が止まると、介護度が進むことにつながり医療費が増加してしまいます。執行部からは、新しいライフスタイルに対応した内容で事業継続できるように検証するとの答弁がありました。

感染症拡大時にも必要な事業については継続実施を

答 基本的には不織布マスクを見守りクラブ、保育所のスタッフや福祉施設に、さらに医療機関に合わせサージカルマスクも購入する。供給予定としては、4月に1つの医療機関あたりに配布した数量（100枚）の2倍を計上している。

問 この補正予算で購入するマスクの取得数量の予定は。
答 6万枚を予定して予算計上したが、単価が下がっているため、より多く購入したい。第2波、第3波のためにも、措置された予算を使い切る形で備えていきたい。
問 どのような種類のマスクを、どれだけ配布するのか。
答 基本的には不織布マスクを見守りクラブ、保育所のスタッフや福祉施設に、さらに医療機関に合わせサージカルマスクも購入する。供給予定としては、4月に1つの医療機関あたりに配布した数量（100枚）の2倍を計上している。

感染症の第2波、第3波に備えたマスクの備蓄

〔健康増進課所管 議案第55号〕

建設土木委員会

開催日 6月10日

■審査議案等と審査結果

（可決すべきもの）【全会一致】 議案第49号 議案第50号 議案第52号
議案第55号 議案第57号 議案第58号

■出席を求めた部署

水道課、下水道課、建設課、管理課、都市計画課



南友部平町線の建設にかかる仮称北山橋の構造とメンテナンス費用の関係性

【建設課所管 議案第52号】

問 近年ではメンテナンス費用なども考慮し、PC橋を選択している傾向が多いように思うが、鋼製橋を選択した理由は何か。（※PC橋とは、建設時に圧縮応力を加えたコンクリート橋で、ひび割れが起きにくい構造とされる。）

答 鋼製橋としたのは、橋の延長52m区間においてPC橋では中間点に橋脚が必要となるため、中間地点に橋脚設置が不要な鋼製橋を選択した。構造選択においては景観等についても考慮している。

問 鋼製橋とPC橋の比較検討として、メンテナンスなども含め結果はどうであったか。

答 鋼製橋に必要なメンテナンスとなる塗装の耐久性は10年だが、耐候性鋼材を用いた錆び付け加工によるブラ



仮称北山橋 完成イメージ図

ウン系の着色を施したものを選定し、メンテナンスフリーとした。



立地適正化計画における届出制度と今後の都市整備

【都市計画課所管 議案第49号】

問 グループホームなどの福祉施設をそれぞれの区域内、区域外に建てる場合のケースごとの手続きを説明願いたい。

答 居住誘導区域内または準居住誘導区域内であれば、届出の必要はない。郊外部の区域外に作る場合に届出が必要となる。

問 この条例は、居住誘導区域等に集約するためのルールと理解すればよいか。

答 コンパクトシティ、集約化を念頭においた制度である。

問 今後の笠間市の動向や公共インフラの整備状況についてコミュニケーションをしながら計画的に取り組んでもらいたい。

答 市の人口も今後減少傾向にあることから、その方策の一つとして

立地適正化計画を策定した。都市計画分野だけでなく、様々な施策と連携して、取り組んでいきたい。

交通量分析調査の内容は

【建設課所管 議案第55号】

問 交通量調査分析委託料とは何をするものか。

答 鯉洲地内の県立中央病院周辺において慢性的に発生している交通渋滞の原因を調査、分析することで、渋滞緩和対策を検討する。



県立中央病院から続く交通渋滞

建設土木委員会における視察研修の実施可否について

視察を受け入れる側も断っている状況があり、今年度の視察研修は中止とすることで、全委員が了承し決定しました。



令和2年度の政務活動費を減額する議案を議決！

定例会最終日（6月12日）に、令和2年度の政務活動費の交付額を40万円から20万円へ減額する議案が、3人の議員連名により提出されました。

提案理由として、地域の窮状と市の財政状況を考慮し、笠間市議会として政務活動費を減額することで、笠間市の新型コロナウイルス感染症対策費用の一部として活用させたいとの説明がありました。

これに対して2人の議員から反対討論が、1人の議員から賛成討論があり、採決の結果、賛成多数により可決され、今年度の政務活動費交付額は20万円となりました。



第2回定例会の一般質問は短縮して実施しました



今定例会では、一般質問の日程を当初の予定から短縮し、6月11日のみとしました。

当初の予定では3日間の一般質問の日程を予定していましたが、議会運営委員会において新型コロナウイルス感染症への対策を協議し、

- 現在、国・県・市の総力を挙げて、感染防止策と経済対策を講じていること
- 執行部には、市民・事業者への新型コロナウイルス対策を最優先に専念してもらうことが、今一番に求められているとの共通認識のもと、一般質問は最小限の人数にとどめるべきとの結論を得て、やむなく日程を短縮いたしました。

議会費800万円の予算返還を申し入れ 新型コロナウイルス感染症対策費用として活用を

6月15日、飯田議長と石田副議長が山口市長を訪問し、議会費の一部返還と、この財源の新型コロナウイルス感染症対策への活用を申し入れました。

返還した予算の内訳

- 政務活動費 440万円
定例会で議決した政務活動費の減額20万円×22議員分
- 委員会視察研修旅費 360万円
各委員会において、視察研修の自粛を決定し、予算全額を返還

市長からは、新型コロナウイルス感染症対策基金に積み立て、支援策の拡充を図りたい、と回答がありました。



正副議長が市長に議会費活用の申し入れ書を提出



うちおけ かつゆき
内桶 克之
かさま 未来

新型コロナウイルス対策事業

問 見直しをした事業と秋以降の見直しは。

答 総務部長 13事業が影響を受けた。陶炎祭、五輪の聖火リレー応援と事前キャンプ交流が延期になり、関東中学相撲大会、公民連携による学校でのスイミング授業、全国こども陶芸展inかさま、笠間陶芸大賞展、笠間のまつり、笠間市民美術展覧会が中止された。台北市職員を受入れる海外地方自治体職員協力交流事業は半年遅れの10月から1年間実施予定。公民連携事業のスカイロツジは夏前にオープンできる見込み。秋以降のイベントは感染症の状況を見ながら開催の是非を検討する。

問 市内事業所の継続・回復・雇用維持への支援内容

答 産業経済部長 市は延期さ

れた陶炎祭の出展予定者に上限50万円の貸付制度を設けた。県と協調し、売上急減の中小企業や個人事業主などに中小企業事業継続応援貸付金を創設した。飲食店へは市ホームページにてイクアウト可能な店舗の一覧を掲載した。また、商工会と連携し、飲食店緊急応援バスポート事業として販売は10%割引、店舗減収分、月5万円を上限に補助する支援をしている。今後の経済活動支援として、中小企業等サポート補助金を創設し、感染症予防、事業継続の取組に30万円を限度に補助する。さらに、通学もアルバイトもできない学生に笠間産の農産物等を送る「KASAMA BOX」は予想を超える申込みがあり、受付を延長した。農産物のインターネット販売サイトの開設は地域おこし協力隊と共に行い、ネットへの掲載事務と費用助成を行う。笠間観光誘客促進事業は県と市から支援金が交付される事業で、宿泊者は旅行プランに応じて施設を非常にお得に利用できる。笠間焼インターネット販売は6月末の公開を目指

し、市はシステム構築費を補助する。
問 ゴルフ場への固定資産税の減免又はゴルフ利用税減少の対策として割引支援はできないか。

答 産業経済部長 特定の中小企業、特定の施設利用者に対する支援は考えていない。

問 様々な支援をして個別に販売をしているが、オール笠間で農産物や加工品の開発・販売をする地域商社を設立する考えは。

答 産業経済部長 地域商社は、輸入や輸出、国内販売、農産物や加工品、地域資源まで含まれるので関係部署、商工会、農協などと、今後協議したい。

問 地場産材活用による都市魅力向上事業で笠間焼を改修中の市役所庁舎や現在整備中の道の駅に使えないのか。

答 産業経済部長 市役所口ビーには松井康成氏の陶板の移設を計画している。道の駅には、陶板の整備を検討している。

問 学校再開に伴う年間計画と学習は。

答 教育長 5月25日から分散登校で学校を再開し、6月8日

から通常日課で給食や部活動もスタートした。社会全体が長期間、新型コロナウイルス感染症と共に生きていかなければならないという認識に立ちつつ、感染症対策と子供たちの学びの保障の両立を図る。感染防止のため実施しないとしたものは、市の陸上大会、部活動の各種大会やコンクール、家庭訪問、PTA総会、教員の研修会、プールの学習など。内容を工夫して実施する方向であるものは、修学旅行や遠足、運動会、体育祭など。授業では、社会科見学等



第39回笠間の陶炎祭 開催決定!! 2020年10月8日(木)~10月12日(月)
かさまうつわ商店 WEB サイト <https://kasamayaki.online>



いし い さかえ
石 井 栄
日本 共 産 党

新型コロナウイルス感染症

問 検査体制の拡充について、6月末の全国・県・市の週当たりの検査日数と件数は。また、秋冬に予想される感染拡大の第2波・第3波に備え検査・医療体制の拡充が必要ではないか。

答 保健福祉部長 対象者の拡大、目的別の検査方法や実施体制が整備され、PCR検査は1日当たり倍の600件が実施可能になるが、県が調整をしている段階なので、件数は公表されていない。県全体として必要な方を確実に検査につなげていく方針を検討中。

答 市長 検査医療体制は県中心に進めており、自治体は後方支援の役割がある。全県的には市長会・町村長会の立場で、県に検査、医療体制の拡充を要望しており、今後も適宜、必要な

ものについて要望する。

問 県医師会調査では、4月時の医・歯科で50%未満の減収が85%である。持続化給付金対象外の50%未満の減収事業者（飲食店、陶芸家、医療機関等）へ市独自の支援方針は。

保険診療収入減割合 4月比較			
	～30%	～50%	～70%
医科	64.3%	21.6%	4.7%
歯科	62.7%	21.3%	4.7%
全体	63.5%	21.4%	4.7%

答 産業経済部長 市は、笠間市中小企業サポート補助事業のように、経済対策を中心に裾野の広い事業展開を考えており、市内企業全般を支援する。

問 学校再開に当たり、3密対策及び安全対策の要点と少人数学級を目指す計画方針は。

答 教育長 文科省、県教育委員会、新・学校生活ガイドラインに基づき、

えて、感染リスクを避ける行動がとれるようにガイドラインを学んでいる。少人数学級には多様な考え方があがる。教室数、国基準の教職員定数の中、現状で可能な最大限の効果を上げることを念頭に対応している。

山林の乱開発による災害から住民の安全を守るために

問 本戸不動産地区の2区域（上部裸地A区域、下部B区域）、ザク沢区域（C区域）、ツボロケ区域（D区域）での災害発生の実態と市の対応の経過、今後の安全対策は。

答 産業経済部長 不動産A区域は、森林所有者が伐採後に適切な維持管理を怠ったことなどが起因し、土砂が民地へ流入した。森林法に基づき、森林所有



ザク沢区域（C区域）の山林開発工事現場。土砂流出等が続発。

者に適正な森林への復旧の指導を行った結果、土砂流出防止の計画案が6月初めに示されたので、計画案の修正を含め協議を進める。B区域は、太陽光発電が運転開始した区域で、昨年台風で事業地内の浸透池から雨水が越流し、市道のり面が崩れた。事業者には維持管理の徹底等を指導中。のり面崩壊箇所の災害復旧工事を6月下旬頃から行う予定。CとD区域は、昨年の台風で土砂等の流出があり、事業者が復旧工事を実施。D区域で台風時に休耕田に堆積した土砂は今年の稲刈り後に事業者が撤去の予定。事業者には防災対策を徹底させ、災害発生時は住民への説明、速やかな復旧工事等を指導する。

感染症対策を講じた避難所環境を

問 避難所での一人当たりの避難スペースは従来国際的なスフィア基準以下の2㎡であった。感染症対策による十分なスペースとは一人当たり何㎡か。

答 総務部長 一人当たり4㎡である。

特別定額給付金に伴う 補正予算の専決処分を承認



第2回臨時会が、5月11日の1日間の会期で開催されました。

本臨時会は特別定額給付金に伴う補正予算の専決処分の承認や新型コロナウイルス感染症対策基金条例の制定などが提案されました。今臨時会では常任委員会の審査は省略し、下表のとおり全議案を議決して閉会しました。

第2回臨時会 提出議案等の審議結果

議案番号等	議案名等	審議結果
報告第4号	専決処分の承認を求めることについて (笠間市国民健康保険条例の一部を改正する条例)	原案承認
報告第5号	専決処分の承認を求めることについて (令和2年度笠間市国民健康保険特別会計補正予算(第1号))	原案承認
報告第6号	専決処分の承認を求めることについて (令和2年度笠間市一般会計補正予算(第2号))	原案承認
議案第37号	笠間市税条例等の一部を改正する条例について	原案可決
議案第38号	笠間市ふるさとづくり寄附条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第39号	笠間市新型コロナウイルス感染症対策基金条例について	原案可決
議案第40号	令和2年度笠間市一般会計補正予算(第3号)	原案可決

※賛否が分かれた議案はありませんでした。

議案紹介 このような議案を審議しました！ 主な議案を紹介します。

議案第39号 笠間市新型コロナウイルス感染症対策基金条例について

寄附金などを感染症対策等に運用する基金を制定

感染症対策のためにいただいた、ふるさと納税などの寄附金や返還された予算などについて、用途を明確にし、感染症対策等事業に資するため、笠間市新型コロナウイルス感染症対策基金を設置するものです。

- ◆基金を充てる感染症対策事業
 - ①市内における感染防止策(医療施設等への支援など)
 - ②市内企業等の継続及び雇用の維持(市内事業者等のための経済対策など)
 - ③地域経済活動の回復

議案第38号 笠間市ふるさとづくり寄附条例の一部を改正する条例について

ふるさと納税による寄附金の使い道に感染症対策事業を追加

新型コロナウイルス感染症対策にかかる各種対策などに対して、ふるさとづくり寄附金制度(ふるさと納税)によりご支援いただけるよう改正を行うものです。

- ◆寄附金の用途の指定区分改正
 - ①まちづくり、②子ども、③芸術・文化の各支援事業のほかに、④感染症対策事業を追加
- ◆新たな基金の設置について改正

寄附金の使い道として、感染症対策事業を指定することができます(写真は、笠間市の返礼品で扱っている除菌液)



令和2年第3回定例会（日程案）

日	月	火	水	木	金	土
8/23	24	25	26	27	28	29
	(請願等取扱日)	(議会運営委員会)				
30	31	9/1	2	3	4	5
		本会議 (開会・議案上程)	(議案調査)	本会議 (議案質疑)	総務産業委員会	
6	7	8	9	10	11	12
	教育福祉委員会	建設土木委員会	決算特別委員会	決算特別委員会	決算特別委員会	
13	14	15	16	17	18	19
	本会議 (一般質問)	本会議 (一般質問)	本会議 (一般質問)	(議事整理)	本会議 (採決・閉会)	

※会議は原則として10時に始まります。
 ※新型コロナウイルス感染症の状況により、会期日程及び傍聴席数に変更の可能性があります。
 最新の日程は笠間市議会HPよりご確認ください。

議会を傍聴してみませんか

市議会とはなたでも傍聴できます。議会では皆さんの生活に直結した重要な問題が審議されています。市政を身近に知るためにも議会を傍聴してみたいかがでしょうか。

《手続きは簡単です》本会議開催当日に、市役所3階の傍聴受付で、傍聴券の交付を受けて入場してください。(傍聴席は42席(うち2席は車いす利用者席)、入場は先着順となります) ※なお、傍聴の際には、笠間市議会傍聴規則を遵守してください。

請願・陳情

市政などについて要望があるときは、だれでも市議会に対し請願・陳情を行うことができます。請願・陳情は、文書で行うことになっていきますので、次の作成・提出方法を参考にしてください。

■請願・陳情書の作成、提出方法

①請願・陳情書には、特に決められた様式はありませんが、左記の書式例を参考に、件名、請願・陳情の要旨、提出年月日、請願・陳情者の住所、氏名、電話番号を記入し、笠間市議会議長あてに提出してください。

②請願書には、紹介議員の署名または記名押印が必要です。陳情書には紹介議員は必要ありません。

■請願・陳情の取扱い

持参いただいた請願・陳情については、本会議に提出し審議を行い、採択・不採択の結論を出します。ただし、郵送された陳情については、議員配布のみとし、議員活動の参考にします。

請願（陳情）書式例

年月日
 笠間市議会議長 様

請願（陳情）者
 住所 ○○○○
 氏名 ○○○○
 電話番号 ○○○○
 紹介議員 ○○○○

○○○に関する請願書（陳情書）

請願（陳情）の趣旨
 請願（陳情）事項

議会日誌

5月	1日	議会運営委員会 全員協議会
	11日	第2回臨時会 全員協議会
	21日	議会運営委員会
6月	4日～12日	第2回定例会
	8日	議会運営委員会
	9日	総務産業委員会
	10日	教育福祉委員会
	12日	建設土木委員会 全員協議会 広報委員会
7月	14日	議会運営委員会
	15日	広報委員会
	21日	全員協議会
	27日	総務産業委員会 第3回臨時会 広報委員会
	30日	

ご意見・お問い合わせ

「議会だより」についての意見、お問い合わせは議会事務局までお願いします。
 一般質問については、質問・答弁の要旨を掲載しています。詳しい内容については、議会事務局・各図書館に備付けの会議録冊子または、ホームページから会議録、録画放映をご覧ください。

議会生中継
 ・録画放映



インターネット配信中



マチイロ

議会だよりが

スマートフォンで読めます





ハート菊で映え



撮影：友部高枝 写真部 谷口 来さん



三大稻荷の藤棚



夕日を浴びるつつしの里



稲田御影石♡

編集後記

point! 議会のポイント「議員提出議案」
 議案の大部分は市長から提案されますが、議員も議案を提出することが可能です。議員には予算案の提出はできませんが、条例案は議員定数の1/12（笠間市議会では2人）以上の賛成者が連署することで、提出が認められます。

季節は夏から秋へ向かう中、我々は新型コロナウイルスと戦い続けています。想像もしなかった目に見えない敵は多くの人々の健康や日本経済を脅かしています。一刻も早くコロナ禍が落ち着くことを願うばかりです。

表紙の写真は市役所リニューアルに伴う新議場になります。6月よりこの新しい議場で議会が行われました。いっしょに新鮮な気持ちと緊張感いっぱいの中、改めて市民の期待に応えなければと思う心が強く芽生えた今期例会でした。

最後に、今号からの表紙の題字を斬新なデザインで飾ってくれた笠間高校の皆さん、裏表紙の郷土愛溢れた心温まる写真を提供してくれた友部高校の皆さん、ご協力ありがとうございました。皆さんの未来に大輪の花が咲くことを期待します。

（村上 寿之）

広報委員会

- 委員長 西山猛 / 副委員長 益子康子
- 委員 安見貴志 内桶克之 田村幸子
- 中野英一 村上寿之 石井栄

